

報道機関 各位

【記者会見】医学部附属病院に皮膚がん治療センターを設置 組織横断的に多職種連携を図り、皮膚がん治療体制を強化します

◆本件の概要

皮膚がんは基底細胞癌、有棘細胞癌、メラノーマ、乳房外パジェット病、血管肉腫など多彩です。10万人あたり20人程度の頻度で稀少がんですが、近年急速に増加傾向にあります。治療はメラノーマをはじめ、免疫チェックポイント阻害薬や分子標的薬のがん薬物療法の進歩が目覚ましく、がんゲノム医療も選択肢です。悪性度によって早期から緩和ケアが介入したり、整容的な再建にも目を向けています。外科的治療だけではなく、放射線療法や薬物療法による集学的治療を含めたマネージメントが必要になります。また、高齢者も多く、個々の症例に応じて、相談しながら治療を進めます。

当院は、2023年(令和5年)6月1日に皮膚がん治療センターを設置しました。皮膚科、形成外科、放射線治療科、腫瘍内科、麻酔科、病理診断科、緩和ケアセンター、ゲノム医療センター、薬剤部、看護部門(がん看護外来やリンパ浮腫外来など)、がん相談支援センターを含めた組織横断的に多職種での連携を行い、より良い皮膚がん治療を提供していくとともに、次世代の皮膚がん専門スタッフの育成に繋げていく所存です。

◆概要内容

日 時:2023年(令和5)年10月11日(水)13:00~14:00

場 所:島根大学医学部本部棟 5 階 第一会議室

出席者:島根大学医学部附属病院長 椎名 浩昭(しいな ひろあき)

島根大学医学部 皮膚科学講座 教授 山﨑 修(やまさき おさむ) 島根大学医学部附属病院 形成外科 准教授 林田 健志(はやしだ けんじ)

島根大学医学部附属病院 先端がん治療センター

センター長 教授 田村 研治(たむら けんじ)

◆本件の連絡先

島根大学医学部総務課 企画調査係

TEL: 0853-20-2019

Mail:mga-koho[at]office.shimane-u.ac.jp ※[at]は@に置き換えて下さい

【添付資料: □あり(枚) ■なし 】